

地域通貨実証事業とは…阿蘇市が策定した地域再生計画に基づき、取り組んでいる事業です。

この阿蘇市における地域再生性格は、阿蘇の自然や文化の維持・保全・継承を通じて阿蘇市に愛着を持つ人々や市民(=ファン)を増やし、地域の田園空間を活かした環境体験産業づくりを推進することを目的としたもので、その実現手段(ツール)のひとつとして、住基カードや携帯電話などを利用した地域通貨を導入し、通貨の流通と循環により、これまで単発的であった交流事業の継続性を確保しようというものです。

地域通貨の配布方法と参加拠点の募集

『EcoPASSポイントを使用してみませんか？』

阿蘇えこぱす俱楽部では、ボランティアや地域活動等を行っていただいた方にEcoPASSポイントを配布しています。

EcoPASSポイントの配布については、事前に事務局まで届出が必要です(参加人数や、活動時間、活動内容等)。届出は所定の様式(EcoPASSプログラム実施申請書)が事務局及びホームページ上に用意してありますのでそちらに記入をお願いします。

また、参加者を募集されたい場合などにはホームページ上で募集することも可能ですのでぜひ、事務局までご連絡をお願いします。

※活動例

- ◆地区の清掃活動。
- ◆道路沿い等の緑化活動。
- ◆観光客への観光ガイドボランティア
- ◆昔遊び等の伝承活動
- ◆地域づくり活動等 etc…

『EcoPASSポイントを使用できるお店等を募集しています』



阿蘇えこぱす俱楽部ではEcoPASSポイントを使用させていただける場所を募集しています。

EcoPASSポイントを持って来ていただいた方へオリジナルプレゼントを渡したり、割引等のサービス、またお茶のサービスを実施したり…etc 使用方法についてはいろんなアイディアがあるかと思われますのでぜひ、ご提案いただきたいと思います。

「EcoPASSポイントをお店で使ってもいいよ！」 「EcoPASSポイントを持ってる人が来てくれないかな？」などといった場合にはぜひ、事務局までご連絡ください。もちろん、ホームページ上での紹介もさせていただきます。

こんな利用があります！

阿蘇市で環境ボランティアをして、通貨をもらった福岡市のAさんは、この日、通貨を使っていこいの村のお風呂を楽しむことに。「帰りに冷たいお飲物でもどうぞ」とフロント。

いこいの村では、訪れた通貨利用のお客様に施設のPRをかねた情報を提供し、客足を伸ばす工夫をしています。

貯まつたポイントはどうするの？！

いこいの村の場合、現在は入浴のほか屋外施設の利用、キャンプなどにポイントが利用できます。そうすると、当然、施設側にポイントが貯まってきます。

「当館では、貯まつたポイントは宿泊客にサービス券として差し上げています。当館での再利用はもちろん、ほかの参加店で大いに使ってもらい、阿蘇の印象をよくしようと思っています」と施設の声。

問い合わせ先：

阿蘇えこぱす俱楽部事務局（阿蘇市情報推進内）
Tel : 22-3253 URL : <http://ecopass.aso.ne.jp>



他にもたくさんの使い方があります…商店の皆さん、ぜひ、地域通貨の循環の一拠点となって、取り組んでみませんか？「人」がありなす地域通貨事業で、皆さんの力を發揮してみてください。